

「野の花の丘便り」10月

「あれよあれよ」という間に

今年の暑さは一体何だったのでしょうか。10月になりあの暑さが恋しくなるような秋の日になってきました。

春から夏、秋へと私たちを楽しませてくれた花たちもほぼ終わり、今日立って咲いているのはユウゼンギクと園路の反対側のハギの花だけになりました。

9月の中頃までは、どこにあるのかさえ分からないようなユウゼンギクですが、忽然と一斉に咲き出し辺り一面を覆い尽くしてしまうような勢いです。ハギも可愛い花と強い生命力で、寂しくなった秋の野を彩ってくれます。

野の花の丘の花たちは、ついこの前芽吹きが始まったかと思えば、瞬く間に成長し、花を咲かせ、実をつけ、やがて枯れて、来年に向かって命をつないでいっています。あれよあれよという間に時が過ぎ去って行きます。

「柳散る過ぎゆく時を刻みけり」

また来年を楽しみに今年の「野の花の丘便り」も終わります。

頑張った花たち

エゾクガイソウ



ヤナギラン



オミナエシ



頑張ったおじさんたち

